

入院のご案内



入院日 年 月 日 () 時

階 東 西 病棟にお越しください。

岩手県立中央病院

Iwate Prefectural Central Hospital

私たちは次のことを念頭におき、診療にあたります。

■ 基本理念

高度急性期医療を推進し県民に信頼される病院

■ 行動指針

- 1 良質な医療の提供
- 2 次世代医療人の育成
- 3 地域医療への貢献
- 4 救急医療の充実
- 5 災害医療の体制整備
- 6 健全で効率的な病院運営
- 7 魅力ある職場環境整備

■ 患者さんの権利と責務

当院では、患者さんの権利と責務を明らかにし、患者さんと医療提供者の信頼関係を醸成し、協力して病気に立ち向かうことを確認します。

受診される皆様の権利

- 1 人間としての尊厳とプライバシーが守られる権利があります。
- 2 病気や治療について十分に説明を受ける権利があります。
- 3 検査・治療を選択する権利があります。
- 4 セカンドオピニオンを求める権利があります。
- 5 自分の診療情報を得る権利があります。

■ 患者さんへのお願い

入院中は、それぞれ条件の異なる方々と共同で療養生活をしていただくことになります。お互いに快適に過ごすために、次のことをお守りください。

- 1 ご自分の病状に関する情報を正確にお話してください。
- 2 医師や看護師の指示はお守りください。
- 3 他の患者さんの迷惑にならないようお互いにご配慮願います。
- 4 入院患者さんの対応はグループ診療制のため、主治医ではない当番医が対応することがありますのでご了承ください。
- 5 検査や治療の内容を十分理解し、合意のうえで診療をお受けください。理解・合意できない場合は、その旨をはっきりお伝えください。
- 6 緊急対応のため、診療・手術・検査の日程が変更になることがありますのでご了承ください。
- 7 病院内で大声を出したり、器物破損行為があった場合は、院外に出させていただきます。医療機器の故意による破損があった場合は、修理代等をご負担いただく場合があります。また、暴力・暴言・強要・迷惑行為や飲酒等があった場合には、状況により診療をお断りし、警察に通報いたします。
- 8 携帯電話の使用を制限している場所では、使用をご遠慮ください。
- 9 入院中は、多額の現金や貴重品、危険物等(刃物、火気類)を持ち込まないようお願いいたします。万一紛失や破損が生じても病院では一切その責任を負いかねます。

10 **病院内、敷地内は全て禁煙です。**

立体駐車場を含め、敷地内は全て禁煙です。また敷地境界線付近の喫煙についても、他の方の迷惑になりますので、ご遠慮願います。

※禁煙等病院内の諸規則をお守りいただけない場合は、状況により診療をお断りし、退院していただくことがあります。

■ 個人情報保護について

患者さんに安心して医療を受けていただくために、患者さんの個人情報の取扱いにも、万全の体制で臨んでおります。

患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましては、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って進めております。

個人情報保護のため、電話でのお問い合わせ(病状等)には返答いたしておりません。

■ 当院は臨床研修病院です

指導者の監督のもと、臨床研修医、医学生、看護学生、薬学生、救急救命士などが研修を行っております。将来を担う医療スタッフを育てるために、患者さんや地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 入院について

入院については、
入退院支援センター（1階 **1**）又は各
外来診療科でご案内いたします。

◆入院日が未定の場合、後日入院日時を
各外来診療科から連絡いたします。

◆入院予定日に入院できない場合は、各
外来診療科又は入院予定の病棟へ連絡を
お願いします。

平 日：各外来診療科(8:30～17:15)

平日以外：入院予定の病棟

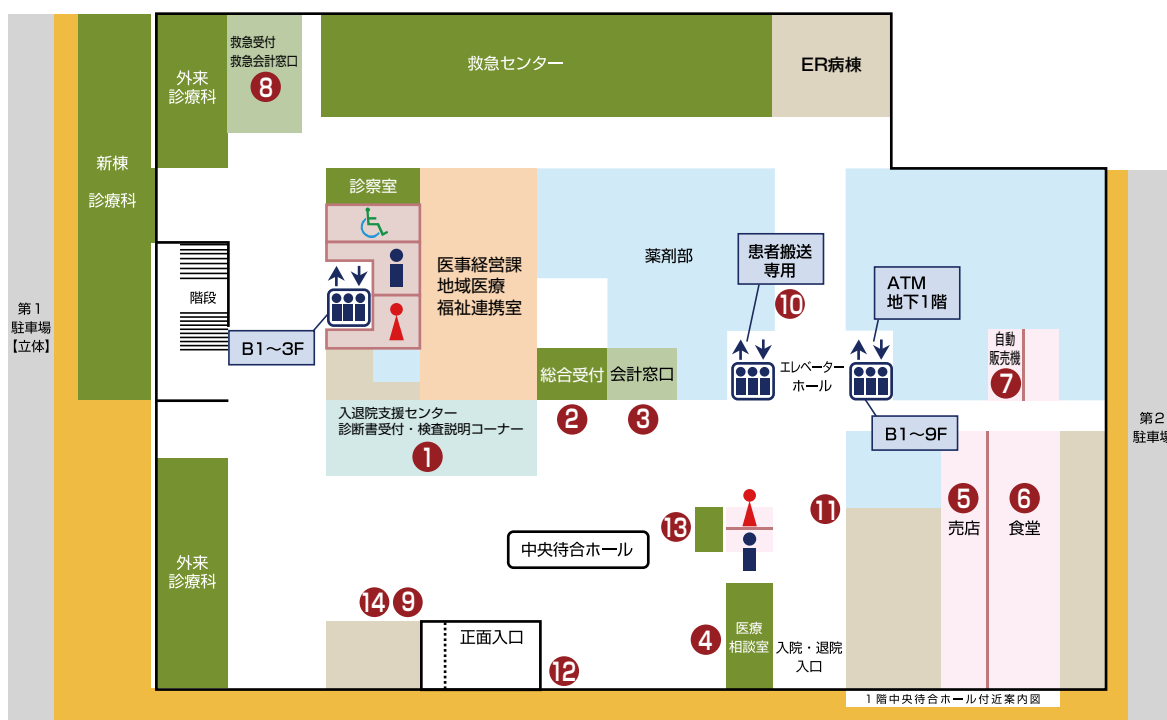
TEL 019-653-1151（代表）

◆感染症等の流行に伴い、入院受入を制
限する場合があります、その場合は予定され
た入院日を変更する場合があります。

●入院前にお口のお手入れをして入院しましょう

◆治療をより万全に進めるためには、
治療前後のお口の清潔を保つことが
とても大切です。

◆入院前に最寄りの歯科を受診し、お口
の状態、入れ歯の調整、歯ブラシ指導
などを受けて入院されることを積極的に
おすすめしています。



- ① 入退院支援センター
診断書受付・検査説明コーナー
- ② 総合受付
- ③ 会計窓口
- ④ 医療相談室
- ⑤ 売店（ゆうちょ銀行ATM有り）
- ⑥ 食堂
- ⑦ 自動販売機

- ⑧ 救急受付
救急会計窓口
- ⑨ マスク自動販売機
- ⑩ 郵便ポスト
- ⑪ プリペイドカード精算機
- ⑫ コピー機
- ⑬ 入院受付・来院者受付
- ⑭ 自動精算機

※院内のサービス施設等の詳細については、13ページをご覧ください。

2. 入院当日

入院当日は、ご自身の運転での来院をご遠慮ください。

ご家族等による送迎の場合は、駐車料金の割引はございません。

● 入院受付

◆入院の方や入院病棟の確認は、1階来院者受付（13）にお越しくください。

◆入院病棟へ直接お越しいただく予定の方は、指定病棟のナースステーションへおいでください。

● 入院時に必要な書類等

- 診察券
- 健康保険証・マイナンバーカード
- 限度額適用認定証（交付を受けている方）
- 医療費助成受給者証及び申請書（交付を受けている方）
- その他医療費助成に係る証明書等（被災者証明書、互助会会員証等）
- 退院証明書（他の病院退院時に交付を受けている方）

◆上記の書類等は入院時に病棟事務職員にご提示ください。

● 病棟看護師に提出していただくもの

- 入院診療申込書(別ページ)
- 病衣利用申込書(別ページ)
- 保険外給付サービスの同意書（別紙）
- 手術・検査・輸血等の同意書（事前にお渡ししている方のみ）
- 介護保険証(交付を受けている方)又は、担当ケアマネジャーの連絡先がわかる名刺など。
- 現在使用しているお薬と「お薬手帳」（飲み薬、目薬、塗り薬、注射、健康食品など）

◆服用中のお薬がある場合は、ご持参ください。

● 入院時の持ち物

持ち物には、記名をお願いします。

- 洗面用具（タオル、歯ブラシ、コップ、石鹸又はボディーソープ、シャンプー、くし等）
- 日用品（下着、バスタオル類、履物※下記参照、ティッシュペーパー、不織布のマスク等）
- その他（入れ歯ケース、マグカップ※割れにくいもの）
- 入院のご案内（本パンフレット）

◆病院で診察や処置に適した「病衣」をお貸ししています。病衣利用申込書（別ページ）の1希望する または 2希望しない に○を記入し提出してください。

なお、希望しない場合はご自身で入院中の衣類を用意してください。

※履きなれた運動靴などをご準備ください。（スリッパ・サンダル・クロックスタイプは転ぶ可能性があるので避けてください。）

※紙おむつが必要な方には、1日580円(税込)で提供しております。ご利用希望の方は、おむつ利用申込書を提出してください。

※通常の生活用品は、1階売店（5）でも取り扱っています。また、随時必要なものがある場合には看護師がご説明します。

※キャリーバックの病室内据え置きはできませんので、ご家族の方が持ち帰りください。

※刃物および火気類の持ち込みは禁止です。電気シェーバーのみ持ち込み可能です。

● 補助具の持ち込みについて

入れ歯、補聴器等の補助具の管理につきましては、ご自身で管理していただきます。万一紛失や破損が生じても病院では一切その責任を負いかねます。

● 貴重品・携帯電話等

◆多額の現金、貴重品等はお持ちにならないようお願いします。（※床頭台に金庫（鍵付き小引き出し）を備えています。）

◆万一紛失や破損が生じても病院では一切その責任を負いかねます。

◆盗難防止等のため、ご自身での管理にご協力くださるようお願いいたします。

3. 入院中

● 診療・看護について

- ◆お困りの点や、お気付きの点等がありましたら病棟の医師、病棟看護師に遠慮なくご相談ください。
- ◆信仰・宗教上の理由により、診療や食事等に制限がある方は、病棟の医師、病棟看護師にお申し出ください。

● 付添人について

- ◆当院は、原則として付添人を必要としません。
- ◆病状その他の事情により、付添を希望される場合は、病棟看護師にご相談ください。
- ◆病状により、院内待機をお願いすることがあります。

● 病室について

- ◆病室では病衣（またはご持参のパジャマ等）に着替えて、持ち物はロッカーに収めてください。感染予防対策のため、持ち物は床に直接置かないでください。
- ◆病室変更（有料個室を含む）の希望がある場合は、病棟看護師にご相談ください。ただし、病状などにより希望どおりの病室をご用意できない場合があります。
- ◆病状その他の事情により、病室を移動していただくことがありますのでご協力をお願いします。

● ネームバンドの着用について

- ◆入院中の患者さんの治療をより安全に行うためネームバンドの着用をお願いしています。

- ◆入院当日、病棟看護師が手首等へ着けさせていただきます。

● 入浴について

- ◆医師の指示により入浴（シャワー浴含む）することができます。
- ◆入浴可能な方には、病棟看護師から説明いたします。

● 食事・栄養食事指導について

- ◆医師の指示により、病状に応じた食事をご用意します。
- ◆医師、看護師、管理栄養士等が連携し、個別に栄養管理計画を立て、入院中の栄養管理を行います。（栄養サポートチーム（NST）で対応する場合があります。）

◆配膳時間

朝食	昼食	夕食
8時ごろ	12時ごろ	18時ごろ

- ※ 各階に食堂面会コーナーがあります。ご利用ください。
- ※ 食物アレルギーがある方は個々に対応いたしますので看護師にお申し出ください。



- ◆治療上問題がない方へ特別メニュー（有料）のご案内をいたします。希望される方は病棟看護師、栄養管理科職員にお申し出ください。※労災の場合も自己負担に含まれます。
- ◆朝食をパン食に希望される方は別紙案内をご覧ください。
- ◆医師の指示により管理栄養士が栄養食事指導を行います。日時の希望については病棟の医師又は病棟看護師にご相談ください。

● 消灯

- ◆消灯時間は午後9時です。
- ◆消灯後のベッドライトはやむを得ない場合にのみご使用ください。



● 面会について

- ◆1階来院者受付（13）にて受付後「許可証」をお受け取りください。

※ご家族の面会の際には、同室患者さんの療養の妨げにならないよう各病棟の食堂面会コーナーを利用する等配慮をお願いします。

※病室に入室、退室の際は、必ず備え付けの消毒液で手指の消毒を行ってください。

※風邪をひいている方、発熱等体調不良の方、小学生以下のお子様、大勢での面会はできません。

- ◆感染症等の流行に伴い、面会制限を行う場合があります。
- ◆オンライン面会も行っております。詳細は当院ホームページをご覧ください。
- ◆電話による入院(病室)のお問い合わせは、患者さんの個人情報保護のためお答えしておりません。
- ◆面会時の飲食はできません。

● 入院中の生活について

- ◆入院中は様々な条件の方々と、共同で療養生活をしていただくこととなります。お互いに快適に過ごせるようマナーを守りましょう。
- ◆携帯電話はマナーモードに設定し、食堂面会コーナーなど、指定された場所で周囲の迷惑とならないようご使用ください。
- ◆テレビ、ラジオ、パソコン等の機器のご利用は周囲の迷惑とならないよう、イヤホンを付けてご利用ください。消灯後(午後9時)のご利用はご遠慮ください。(イヤホンは床頭台に備え付けてあります。)

- ◆外出、外泊は、届出が必要です。病棟の医師又は病棟看護師にお申し出ください。
- ◆消灯後(午後9時)の電話は、原則としてお取次ぎいたしませんのでご了承ください。
- ◆入院中は当院駐車場への駐車はご遠慮ください。
- ◆入院中は特定の場合を除き、他の医療機関で保険診療を受けることができません。他医療機関から処方されているお薬がなくなった場合は、当院から処方いたします。当院入院中に他医療機関を受診する必要がある場合、病棟の医師又は病棟看護師にお尋ねください。
- ◆他の病室やナースステーション等への立ち入りはお止めください。
- ◆室内備品は大切にお使いください。ご使用方法是病棟看護師より説明いたします。
- ◆アルコール含有飲料の院内持ち込みはお止めください。
- ◆院内での写真や動画撮影及び録音は禁止します。
- ◆職員への贈り物は固くお断りします。
- ◆災害発生時には職員、消防・警察職員の指示に従い行動してください。

● 医療相談について

- ◆専門の職員が相談を承ります。
 - 医療費、生活費、福祉制度に関すること
 - 退院後の生活、在宅療養に関すること
 - 家庭・仕事・学校生活に関すること
 - がんに関する相談ごと
 - 脳卒中に関する相談ごと
- ◆お気軽に1階医療相談室（4）へご相談ください。

平日 8:30~17:15



4. お知らせ

● 医療安全・感染防止対策への取組み

医療安全対策

◆地域の医療機関と連携し、お互いの医療機関に赴いて巡視・意見交換を行い医療安全の質向上を図っています。

◆患者さんはチーム医療の一員です。安全に医療を受けて頂くために、次の項目にご協力ください。

◆お名前と生年月日をお尋ねします

診察、注射、手術、輸血等実施前に患者さんご自身にお名前をフルネームで名乗っていただきます。

◆お名前を確認してください

職員がお渡しする診察券や説明書等のお名前に間違いがないかご確認ください。

◆転倒にご注意ください

履物は、履きなれた運動靴など足に合ったものをご準備下さい。(スリッパ、サンダル・クロックスタイプのものは滑りやすく脱げやすいため転ぶ可能性がありますので避けてください。)

入院に伴う行動制限や安静のために、思うように行動できなくなり、ふらついたりつまづきやすくなります。

動きづらい時、周りの荷物を取る時などは遠慮なく看護師をお呼びください。荷物を取るためにベッドの上に立たないようにお願いします。

普段使うものは手の届くところに準備しましょう。

ベッド柵は転落防止のために左右に設置します。

「転倒転落予防」に関する院内無料放送がありますので、ご覧ください。

◆何でもお尋ねください

病気のこと、検査、治療、薬、退院後のことなど、遠慮なく医師、看護師、薬剤師にお尋ねください。

薬は医師、薬剤師が説明した内容と違っていませんか。

採血や画像の検査結果の説明を受けましたか。

質問はありませんか。

感染予防対策

◆当院では院内感染予防対策を実施しています。

◆感染予防対策チームが院内の感染症を監視し、職員に感染対策を啓発しています。

◆地域の医療機関と連携し、お互いの医療機関に赴いて巡視・意見交換を行い院内感染予防対策の向上を図っています。

◆患者さん、ご家族参加型の院内感染予防対策を実施しています。

◆中央病院での取り組み

院内感染対策マニュアルの遵守

手洗い、手指消毒の徹底

職員の健康管理と職員教育

院内の耐性菌や感染症の発生状況監視と院内感染対策実施

抗菌薬の使用や院内感染対策についてのコンサルテーション実施

インフルエンザ、感染性胃腸炎等の感染拡大防止

患者さん、ご家族への感染対策実施のお願い(手洗い、咳エチケット、院内でのマスクの着用等)

流行状況により面会等の制限が変わりますのでホームページや院内掲示で随時お知らせします。

● 当院の特色と役割

◆当院は県立病院のセンター病院として、県民のニーズに応えるべく最新で最良の医療を提供することを使命としております。

◆充実した患者サービスの提供

紹介状持参患者の優先診療等

◆24時間対応の医療体制

救急車を断らない、万全の医療体制

◆6診療センター体制

□ 消化器、循環器、脳神経、呼吸器、腎、
小児・周産期センター

◆高度先進医療への取り組み

□ 高度で安全な各種検査、手術の提供

◆遠隔地医療への取り組み

□ 遠隔地病院に対する病理診断、放射線
画像読影の実施

● 地域医療連携への取り組み

◆ 当院は急性期病院であり地域の医療機関と機能を役割分担し、互いに連携していくことを推進しています。そのため、早期転院をお願いする場合があります。

◆ 急性期の入院、緊急時など救急車による搬送、高度な検査、治療が必要な際には、当院をご利用ください。

◆ 症状が安定しているときの診療は、かかりつけ医にお願いしましょう。

◆ 他の医療機関へ紹介（転院）後に、当院の受診を希望される場合は、かかりつけ医からの紹介状をお持ちください。

地域医療福祉連携室

◆ 当院では、病院とかかりつけ医の機能分担を目的とした「2人主治医制」を推進し、地域の先生方と当院との連携の窓口、地域の介護福祉施設等の窓口として地域医療福祉連携室を設置しております。

◆ 転院や退院後の生活、介護等の福祉機関との調整を行う退院支援専任担当者がおりますので、退院後の生活等でお困りのことがありましたら、病棟看護師にご相談ください。

中央病院



かかりつけ医

2人の主治医

● 緩和ケアチームの設置

◆ 当院では患者さんやご家族の体験している身体や心のつらさを少しでも和らげ、生活の質を高められるよう支援するチームとして緩和ケアチームを設置しています。

◆ 緩和ケアチームは様々な専門職種で構成されており、相談内容に応じて専門職員が対応します。

◆ 緩和ケアチームへの相談は医師、看護師に遠慮なくお申し出ください。

電話による相談（平日9:00～16:00）もできます。

TEL 019-653-1151（代表）

● 診断書・証明書等の申込み

◆ 入院中に交付を希望される文書（診断書・証明書等）は病棟の医師又は病棟看護師にお申し込みください。

◆ 退院後の交付となる文書（入院証明書、退院証明書等）は1階診断書受付コーナー（①）にお申し込みください。

受付 平日8:30～17:00

※作成に2週間前後要しますので、ご了承ください。
※料金については別添の『保険給付外のサービスについて（お知らせ）』をご覧ください。

● 臓器提供意思表示カードの提示

◆ 当院は臓器提供施設の使命を担っております。

◆ ご本人やご家族が希望された場合には臓器提供のご意志に対応することが可能です。

◆ 『臓器提供意思表示カード』をお持ちの方は看護師にお申し出ください。



● ふれあいポストの設置

◆来院された皆様へのサービス向上を目的として『ふれあいポスト』を各病棟の食堂・面会コーナーに設置しております。お気づきの点がございましたら、皆様の声をお寄せください。

◆ご提言の内容については、病院内で検討のうえ改善、対応方法を1階中央待合ホール院内掲示によりお知らせいたします。

● 包括同意と同意書が必要な検査等

当院では診療上必要があると認められた検査・処置については原則として説明を行い同意をいただいたうえで実施しています。

◆同意書への署名を必要としない検査・処置について

次の検査・処置は一般的な入院治療として、書面による同意をいただくことなく患者さんの状態や状況に応じて施行します。

一般項目

診察（問診、視診、触診）理学的診察、体温・身長・体重・血圧測定、リハビリテーション、栄養指導、薬剤管理指導、食事の決定、何回か繰り返されている外泊の指示、薬剤処方

検査・モニタリング

血液検査、B型肝炎、C型肝炎、尿検査、蓄尿、微生物学的検査、検体の病理・細胞診検査、心電図・脈波、肺機能・脳波・超音波・呼吸・呼気ガス分析・筋電図・サーモ等の生理検査、X線一般撮影・透視撮影、造影剤を用いないCT・MRI、RI(アイソトープ)検査、心理検査、心電図・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸換気・BISモニタ・筋弛緩モニタなどのモニタリング、皮内反応検査(パッチテスト、皮内テスト、スクラッチテスト、ツベルクリン反応、最小紅斑量測定等)、アレルギー皮膚テスト、咽頭ファイバー検査、眼科各種検査、尿流量測定ウロフロメトリー検査、残尿測定

処置

創部処置、痰などの吸引、鼻腔カテーテル、膀胱留置カテーテル、う歯(虫歯)・歯周病・義歯の検査と治療、口腔ケア、トリガーポイント疼痛治療、フットケア、鼻出血止血処置、鼻骨骨折整復術、胃管挿入、緊急時の気管内挿管、関節処置、非観血的整復固定、神経ブロック、ギプス装着・取り外し、湿布処置、消炎処置、眼科各種処置

投薬・投与

通常の投薬、注射、末梢静脈内留置針挿入(点滴ラインの確保)、持続皮下留置針挿入、酸素授与

◆これらの診療行為は一定以上の経験を有する者によって行われますが、時に出血・しびれなどの合併症を伴うことがあり得ます。このような場合、合併症の治療は通常の保険診療として行われます。当院で診療を希望される方は、これらの点についてあらかじめご理解くださいますようお願いいたします。

◆説明・同意書への署名を必要とする検査・処置について

次の診療項目は、医師からの説明の後、患者さんに書面による同意をいただきます。

検査・処置・手術

手術、麻酔、輸血、自己血輸血、抗がん剤治療、分子標的薬治療、放射線治療、予防接種、透析治療、分娩、自費診療において特殊な薬剤を使用する場合、造影剤を用いた放射線検査、体表より深い部位の穿刺及び生検等の侵襲的処置及び検査、カテーテル治療・検査(心臓カテーテル治療等)、内視鏡検査(消化管内視鏡、関節鏡等)、HIV検査、膀胱内BCG注入

◆ご不明な点は担当の医師又は看護師にお尋ねください。

● 検査説明について

◆臨床検査技師が血液検査、尿検査等の検査目的、基準値、検査項目の解説を行います。(費用はかかりません。)

◆希望される方は病棟看護師にお申し出ください。

● 特定行為に係る看護師の実施及び研修にご理解、ご協力をお願いいたします

当院は、厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」の指定研修機関です。

看護師として一定の経験を有し、かつ専門的な研修を受けた者が、実習で医師の指示を受け、特定の医療行為を実施することがあります。

当該行為は包括同意として患者さんより個別に同意書を頂くことなく、医療行為が提供されます。

医師と連携し安全には十分配慮して行いますが、患者さんはいつでも拒否を申し出ることができ、それにより何ら不利益を被ることはありません。

何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

相談窓口及び相談時間

■月曜日～金曜日（祝日除く）

8：30～17：15

■相談窓口

患者相談窓口

「特定行為に係る看護師の実施等」についてご相談がある場合には、上記患者相談窓口をご利用ください。

また、当院ホームページでも研修内容等ご案内しておりますのでご参照ください。

ホームページへは右記QRからアクセスできます。



5. 退院について

● 退院日の決定について

◆退院の目途が立ちましたら、ご相談のうち、主治医が退院日を決定します。退院に関してご不明な点がありましたら、病棟の医師、病棟看護師にご相談ください。

● 退院当日の手続き

◆退院後に服用する薬がある場合は、お渡ししますので、薬袋のお名前を確認のうち、忘れずにお持ち帰りください。入院時にお持ちになった薬もお返しします。

● 退院後の受診について

◆退院後に当院の外来予約がある方、他の医療機関を受診予定の方は、忘れずに受診してください。

◆入院前に歯科を受診した方で歯科医師から退院後の受診指導があった方は、忘れずに歯科を受診してください。

● プリペイドカードの精算

◆備え付けのテレビ・冷蔵庫の利用に使用したプリペイドカードの精算は1階入退院入口（**11**）の精算機をご利用ください。

6. 入院医療費の請求と支払方法について

● 入院医療費の計算方法

◆入院医療費は国で定めている『診療報酬点数』及び『診断群分類による包括支払方式(DPC/PDPS)』(以下、DPC)によって計算しております。

◆診断書、証明書、分娩介助料、病衣貸付料等保険給付によらないものについては、『岩手県立病院等利用料規則』で定めた料金となります。料金は別添の『保険給付外サービスについて(お知らせ)』をご覧ください。同意書を提出してください。

● DPCについて

◆厚生労働省が定めた、1日当たりの医療費が定額となる部分と出来高による部分を組み合わせて計算する方式です。

◆1日あたりの定額点数は「診断群分類」と呼ばれる区分ごとに、入院期間に応じて定められます。

◆入院中の病名、症状、診療内容により「診断群分類」を決定します。

◆「診断群分類」ごとに入院期間が定められており、この期間を超えた日から出来高払い制度の対象になります。

◆病名や治療内容によってはDPCの対象外となる場合があります。

◆保険適用外の診療を受けられる場合はDPCの対象外となります。(自費診療、自賠責、労災、公災、出産など)

◆歯科は従来通り出来高払い制度の対象となります。

◆特定疾患などの公費、高額療養費制度の対象となります。

◆食事代は別途請求いたします。

● 健康保険証等の毎月確認

◆健康保険証、各種受給者証等は入院時に確認させていただきます。

◆継続して入院されている方は、毎月確認させていただきます。

◆確認後に変更があった場合は、その都度提示をお願いします。

● 医療費計算の期間と請求書発行

◆入院中の医療費は入院日(又は1日)から月の末日までの請求書を翌月15日頃にお届けしますので、請求書に記載の納期限までにお支払いください。

◆平日に退院される場合は、退院時間までに病棟事務職員が請求書を病室にお持ちしますので、お支払いのうえご帰宅ください。

◆休日に退院される場合は、休日明けに電話等で請求金額のお知らせとお支払い方法を確認させていただきます。退院前に概算額をお伝え出来る場合もありますので、希望の方はお申し出ください。

◆症状や治療内容、月をまたいで診断群分類変更によって、当初の請求額に差額が発生する場合があります。退院時又は後日、翌月の入院費にて差額調整をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

● 入院医療費の支払い

◆お支払いは、現金又はクレジットカードにて可能です。

◆取扱いカードは次のとおりです。



JCB、アメリカンエクスプレス、VISA、MasterCard

◆会計窓口のご案内

《平日》

1階会計窓口 ③

平日（8：30～17：15）

1階自動精算機 ⑭

平日（9：30～16：00）

《平日時間外・土日祝》

救急センター会計窓口 ⑧

平日時間外（17：15～8：30）

土日祝日 終日

● 医療費の自己負担額軽減制度について

高額医療費制度のご利用で、窓口での医療費のお支払い額が軽減できます。

高額医療費制度とは、医療機関や薬局の窓口で支払った額（※食事や差額ベッド代は含みません。）がひと月で上限額を超えた場合、その超えた金額を支給する制度です。

後から還付請求もできますが、事前申請することで保険者から「限度額認定証」の交付を受け、窓口では自己負担のみのお支払いで済みます。

当院では、オンライン資格確認を導入しており、患者本人の同意があれば、限度額認定証を保険者へ請求することなく制度を利用することができます。適応となる場合、病棟事務担当より同意についておたずねしますのでその際にお申し出ください。

高額医療費制度については、詳しくは加入されている健康保険の担当窓口にお問い合わせください。

70歳未満の方の自己負担限度額（1カ月あたり）

※①医療機関ごと ②医科、歯科別 ③入院外来別一に適用

所得区分	直近1年間で 3回目まで	直近1年間で 4回目以降
標準報酬月額 83万円以上	252,600円+(医療費 -842,000円)×1%	140,100円
標準報酬月額 53万～79万円	167,400円+(医療費 -558,000円)×1%	93,000円
標準報酬月額 28万～50万円	80,100円+(医療費 -267,000円)×1%	44,400円
標準報酬月額 26万円以下	57,600円	
低所得者： 住民税非課税	35,400円	24,600円

70歳以上の方の自己負担限度額（1カ月あたり）

※世帯単位(入院・外来含む)、個人単位(外来のみ)別一に適用

所得区分	世帯単位 (入院・外来)	個人単位 (外来のみ)
年収約1160 万円～ (3割負担)	252,600円+(医療費-842,000円) ×1% ※多数回140,100円	
年収約770 ～1160万円 (3割負担)	167,400円+(医療費-558,000円) ×1% ※多数回93,000円	
年収約370 ～770万円 (3割負担)	80,100円+(医療費-267,000円) ×1% ※多数回44,400円	
一般 (1割又は2割)	57,600円 ※多数回44,400円	18,000円 (年間上限14万 4,000円)
低所得者Ⅱ (住民税非課税世帯)	24,600円	8,000円
低所得者Ⅰ (住民税非課税世帯)	15,000円	8,000円

入院時食事療養費の標準負担額（1食につき）

一般 (70歳未満)	70歳以上 の高齢者	標準負担額（1食あたり）	
一般 (下記以外)	一般 (下記以外)	(指定難病患者等 は280円)	490円
低所得者 (住民税非課税世帯)	低所得者Ⅱ	過去1年間の入院 期間が90日以内	230円
		過去1年間の入院 期間が90日超	180円
	低所得者Ⅰ		110円

◆外来の医療費にも適用できます。

（入院と外来は別々の計算となります）

◆当院以外の医療機関又は調剤薬局で限度額を利用して医療費をお支払いされた方は、直近1年間の領収書をご持参ください。当院分と通算し、直近1年間で4回目以降として窓口での自己負担額を軽減できる場合があります。

詳しくは、病棟事務職員にご相談ください。

※病棟事務職員の対応時間

平日 8：30～17：15

7. 院内のサービス施設等

● 売店 **1階** **5**

営業時間 7:00~21:00 (年中無休)
食料品、日用雑貨、介護用品、紙おむつ等取り揃えています。
金融機関 ゆうちょ銀行(ATM)
都市銀行・地方銀行など約1,300社のカードについて利用可能

● 食堂 **1階** **6**

営業時間
平日 10:00~17:00
土日祝日 11:30~15:30

● 自動販売機

◆飲料 地下放射線科受付前
1階自動販売機コーナー **7**、1階AU5待合室
2階AU8待合室、2階新外来棟待合室
3階ICU前、4階~9階エレベーターホール
◆日用品 1階売店入口 **5**
◆マスク 1階売店入口 **5**、1階待合ホール **9**
救急待合室、談話室、1階入退院入口
各病棟食堂(4階西、5階東、6階西、
7階東、8階西、9階東)
取扱時間 24時間 (年中無休)

● ATM **地下1階**

金融機関 岩手銀行・北日本銀行
東北銀行
取扱時間 平日・土曜日
8:00~19:00

● 理容室 **地下1階**

営業時間 平日 8:30~17:00
土・祝 8:30~16:00

● 公衆電話 **1~9階**・FAX **6階**

FAXは6階病棟設置の公衆電話となりに設置されております。

● コインランドリー **各階・10階洗濯室**

利用時間 7:00~19:00 (年中無休)
料金 洗濯1回100円、乾燥1回(50分)100円
※テレビ・冷蔵庫と共通のプリペイドカードも使用できます。洗濯洗剤はご持参ください。

● 郵便ポスト **1階** **10**

1階エレベーターホールに設置されております。

● 無線LAN (Wi-Fi)

当院では全館(全フロア)でフリーWi-Fiを使用できます。パスワード・注意事項等は各病棟の食堂・面会コーナーに掲示しておりますのでご確認ください。

● テレビ・冷蔵庫

◆備え付けのテレビ・冷蔵庫のご利用にはプリペイドカードが必要です。(1枚1,000円)
◆プリペイドカードは各階食堂面会コーナー設置の自動販売機でお買い求めください。(購入後は、盗難防止のためカードへ記名してください)
◆プリペイドカード精算は1階入退院入口の精算機をご利用ください。 **11**

● 金庫

各ベッド備え付けの床頭台に金庫(鍵付き小引き出し)を備えております。

● ボランティア

◆ひまわり
○院内各所でオレンジ色のエプロンと名札をつけたボランティアが活動しております。
◆なでしこサロン
○がん患者さん・ご家族の皆さんがそれぞれの思いを語り合うサロンです。
日時 毎週水・木曜日 10:00~12:30
場所 2階 病棟エレベーターホール付近

● コピー機 **13** **1階中央待合ホール**

利用時間 7:00~21:00
料金 白黒 1枚10円 カラー 1枚50~80円

● 宅配便 **1階売店** **5**

● 駐車場料金

下記の金額に消費税を加算した額
7:00~20:30 1時間 100円
20:30~7:00 1時間 100円 (ただし7時間を
超える場合最大800円)
※入院の患者さん及び付き添いの方やお見舞いの
場合の駐車場料金の割引はありません。

当院の患者さんの個人情報の取り扱いについて

当院は、患者さんから診療の申し込み及び診療行為を通じて患者さんの個人情報を保有していますが、個人情報の保護に関する法律の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理するため、「個人情報の保護等に関する条例」に沿って適正な取扱いに努めてまいります。

令和6年4月

岩手県立中央病院長

当院における個人情報の利用目的

- 医療提供
 - ①当院での医療サービスの提供
 - ②他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
 - ③他の医療機関等からの照会への回答
 - ④患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - ⑤検体検査業務の委託その他の業務委託
 - ⑥ご家族等への病状説明
 - ⑦その他、患者さんへの医療提供に関する利用
- 診療費請求のための事務
 - ①当院での医療・介護・労災保険・公費負担医療に関する事務およびその委託
 - ②審査支払機関へのレセプトの提出
 - ③審査支払機関又は保険者への照会
 - ④審査支払機関又は保険者からの照会への回答
 - ⑤公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出・照会への回答
 - ⑥その他、医療・介護・労災保険および公費負担医療に関する診療費請求のための利用
- 当院の管理運営業務
 - ①会計・経理
 - ②医療事故等の報告
 - ③当該患者さんの医療サービスの向上
 - ④入退院等の病歴管理
 - ⑤その他、当院の管理運営業務に関する利用
- 事業所等から委託を受けて行う健康診断等における、事業所等へのその結果の通知
- 病院賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出
- 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 当院内において行われる医療実習への協力
- 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 外部監査機関への情報提供
- 医学研究・学術研究（学会発表等）のための資料（※この利用にあたりましては匿名化いたします）
- がん登録のような公益性の高い疫学調査及び医療行政に係る統計・調査、サーベイランス事業

当院での医療提供に関連した個人情報の利用目的

- 臨床研究・治験を実施する場合、もしくは臨床研究・治験を実施するか否かを判断する目的で行う、患者さんの現在及び過去のカルテ（診療録）の調査

付記

- 1 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申出ください。（窓口 医療相談室）
- 2 お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- 3 これらのお申出は後からいつでも撤回、変更をすることが可能です。



■ 所在地

〒020-0066

岩手県盛岡市上田一丁目4番1号

TEL 019-653-1151 (代表)

FAX 019-653-2528

■ 交通

鉄道：東北新幹線・東北本線
山田線
IGR

バス：(岩手県交通)
盛岡 → 松園行
病院回り線

タクシー：盛岡駅より約10分
バスセンターより約15分

JR盛岡駅下車 徒歩25分

JR上盛岡駅下車 徒歩7分

いわて銀河鉄道盛岡駅下車 徒歩25分

盛岡一高前下車 徒歩5分

中央病院前下車 徒歩1分

岩手県立中央病院

<https://chuo-hp.jp/>

この冊子と同内容のご案内を設置テレビにて無料でご覧いただけます。

2021 0601—⑮
2022 0101—⑯
2022 0801—⑰
2023 0401—⑱
2023 1001—⑲
2024 0601—⑳